

## 2 認可（拡張・整備）事業の概要

事業名		創 設	第 1 次拡張事業	戦災復興事業
項 目				
認 可 年 月 日		大正15年12月10日	昭和 7年12月10日	
着 工 年 度		昭 和 2 年 度	昭 和 8 年 度	昭 和 21 年 度
竣 工 年 度		昭 和 4 年 度		昭 和 32 年 度
総 事 業 費		2,269,000 円	193,000 円	46,502,000 円
財 源 内 訳	起 債			
	自 己 財 源			
計 画 給 水 人 口		120,000 人	120,000 人	
計 画 給 水 量	1 日 最 大 給 水 量	13,440 m <sup>3</sup>	13,440 m <sup>3</sup>	
	1 人 1 日 最 大 給 水 量	112 リットル	112 リットル	
概 要		大正12年に都市計画法の適用を受け、都市計画立案の過程において公設水道布設が議論され、大正15年に国に対し水道建設を申請し、取水場、浄水場、配水池等の整備を実施	人口の増加と、昭和7年9月の隣接5か町村合併に伴う給水区域拡張を実施	昭和20年6月の戦災による市街地中心部の上水道復興工事を実施

事業名 項目		増補改良事業	第2次拡張事業	第3次拡張事業
		認可年月日		昭和27年 1月10日
着工年度	昭和 24 年度 昭和 25 年度	昭和 27 年度 昭和 34 年度	昭和 36 年度 昭和 41 年度	
総事業費	4,900,000 円	195,679,000 円	345,936,000 円	
財源内訳	起債	4,900,000 円	189,000,000 円	330,000,000 円
	自己財源		6,679,000 円	15,936,000 円
計画給水人口		120,000 人	175,000 人	
計画給水量	1日最大給水量		36,000 m <sup>3</sup>	56,000 m <sup>3</sup>
	1人1日最大給水量		300 リットル	320 リットル
概要	<p>戦災復興事業と並行して新たに水源施設増補改良、浄水場増補改良、小池給水所の新設を実施</p>	<p>急激な人口増加と周辺地域の発展（特に南栄地区）を考慮して給水区域の拡張、並びに下条取水場、小鷹野浄水場、南栄給水所に非常用発電設備の新設及び各施設の増強を実施</p>	<p>市勢の急速な発展に伴う給水人口の増大に対応するため南栄、小池給水所の拡張並びに下地、牟呂給水所の新設及び給水区域の拡張を実施</p>	

事業名 項目		第4次拡張事業	第5次拡張事業	第6次拡張事業
		認可年月日	昭和38年12月24日	昭和52年 2月23日
着工年度	昭和 39 年度	昭和 52 年度	昭和 58 年度	
竣工年度	昭和 52 年度	昭和 57 年度	平成 元 年度	
総事業費		3,439,339,000 円	5,200,000,000 円	5,145,000,000 円
財源内訳	起債	3,284,860,000 円	5,070,000,000 円	4,480,000,000 円
	自己財源	154,479,000 円	130,000,000 円	665,000,000 円
計画給水人口		312,000 人	314,000 人	340,000 人
計画給水量	1日最大給水量	136,000 m <sup>3</sup>	146,000 m <sup>3</sup>	160,000 m <sup>3</sup>
	1人1日最大給水量	435 リットル	465 リットル	470 リットル
概要		年々増大する水需要に対処するため、豊川用水系水源として浄水場の増設、同施設の県への移譲並びに配水管網の整備拡充を実施	今後の水需要の増大に対処するため、自己水源の確保、南部配水場の建設、配水管網の整備拡充並びに石巻町西郷地区に無水源地域簡易水道事業を実施	行政区域全域（山岳地を除く）を計画給水区域に設定し、未給水地区の解消及び組合管簡易水道等の統合並びに現有施設増強及び基幹配水管網の整備を実施

事業名		第7次拡張事業	第8次拡張事業	第1次整備事業 (変更認可)
項目				
認可年月日		平成 2年 3月31日	平成 9年 3月25日	平成20年3月31日
着工年度		平成 2 年度 平成 8 年度	平成 9 年度 平成 15 年度	平成 20 年度 平成 30 年度
総事業費		4,487,850,000 円	6,720,000,000円 [当初 7,350,000,000円]	
財源内訳	起債	2,110,000,000 円	3,890,000,000円 [当初 5,110,000,000円]	
	自己財源	2,377,850,000 円	2,830,000,000円 [当初 2,240,000,000円]	
計画給水人口		364,000 人	389,000 人	392,000 人
計画給水量	1日最大給水量	180,000 m <sup>3</sup>	185,200 m <sup>3</sup>	150,000 m <sup>3</sup>
	1人1日最大給水量	495 リットル	476 リットル	383 リットル
概要		<p>全市給水を目標として管網の整備、給水所の増設並びに配水圧力コントロールシステムの導入による効率的な安定給水体制の確保及び水質管理体制の強化を実施</p>	<p>安定給水の確保、水資源の有効活用を図るため、耐震を考慮して幹線配水管網の整備、老朽施設の更新、配水池の増設、自己水源の確保及び中ブロック化の推進等を実施</p> <p>※決算総事業費(参考) 6,435,656,000円</p> <p>※平成13年度 事業費変更</p>	<p>安定給水の確保、水資源の有効活用を図るため、浄水方法の変更を実施、これに伴い給水人口の変更及び一日最大給水量の変更を実施</p> <p>※平成21年度 変更届出</p>

事業名		第2期整備事業 (変更認可)	第3期整備事業
項目			
認可年月日		平成25年6月7日	
着工年度		平成25年度	前期 令和3年 後期 令和8年
竣工年度		令和2年度	令和7年 令和12年
総事業費			
財源内訳	起債		
	自己財源		
計画給水人口		380,000人	380,000人
計画給水量	1日最大給水量	147,000 m <sup>3</sup>	147,000 m <sup>3</sup>
	1人1日最大給水量	387 リットル	387 リットル
概要		安定給水の確保、水資源の有効活用を図るため、浄水方法の変更、新規水源の開発を実施	安全・安心な水道水の安定供給を図り、また災害時における供給体制を確立するため、老朽化施設の更新・改良を行うとともに、施設規模の適正化を実施